

ところ会 令和1年11月例会行事
甲州街道を歩こう
(甲州街道 四ツ谷～新宿)

日時：令和1年11月15日(金)

参加者：15名、天候：晴れ

見学コース及び場所

所沢駅…新宿3丁目乗換…四ツ谷駅⇒新宿歴史博物館⇒於岩稲荷⇒陽雲寺⇒昼食：BistroWing⇒消防博物館⇒四谷大木戸跡⇒円朝旧居跡⇒太宗寺：江戸六地藏⇒追分：新宿原標⇒新宿3丁目駅(副都心線)…練馬…所沢駅

山本さんのコメント

今回で現存する江戸六地藏の5体の内4体を訪れました。残るもう1体は清澄庭園のそばにあり、深川七福神を巡った時に前を通ったのですが、そこに江戸六地藏があることを知りませんでした。残念！

さて、これで東海道、中山道、日光街道、甲州街道と一部だけですが歩いてきましたが、これで街道歩きシリーズのネタが尽きました。今、水戸を目指して歩いているので、どこか良い所があったらまたご紹介します。

参加者のコメント

中学の先生に四谷から所沢まで通っていた長野裕次郎先生が居られました。

子供心に「四ツ谷ってどんなところだろう」と夢見る夢子ちゃんな時代もありました。

街道歩きはタイムスリップ出来る楽しみで「お岩さん」、「大木戸跡」、これを上演出れば一人前と言われる「芝浜」の創作者の住居跡、「江戸六地藏」等…高層ビルに囲まれながらの街道歩きは往時を追懐することが楽しみです。

ランチ時の皆さんの笑顔は計画して下さった人の心の支えです。久しぶりに女学校気分でした。

参加者のコメント

秋晴れに恵まれ、四谷の静かな住宅街に「お岩さんの稲荷」、こじんまりしながら手入れのされた陽運寺は気持ちが落ち着くところでした。

ランチのバイキングは絶品で大満足でした。

午後からの歩きが軽くなったようでした。

消防博物館でははしご車、消防ヘリコプターなどを目のあたりにしてその大きさに驚き、最近多発している気象災害での消防隊の活躍に感謝したいと思いました。追分団子を土産に帰宅しました。

1万3千歩あまりお疲れ様でした。

参加者のコメント

四谷於岩稲荷神社でお岩さんの事情を知り、今迄悲話を信じていたことが残念です。これからは他の人たちにも声を大にして事実を訴えます。

太宗寺の坐像地藏様は圧巻で驚きました。江戸時代の出入りに6か所造立されていたと、人々はどんなに心が和んだ事だろうと思ひ拝観しました。

色々学び、知る事が出来楽しかったです。有難う御座居ます。

参加者のコメント

四ツ谷駅に降り立つと上智大学のキャンパスが目に入り飛び込んできます。JRの跨線橋を渡り、旧甲州道へ。そこには、江戸城三十六見附の一つの四ツ谷門の痕跡の石垣が片側だけ残っていて当時は偲ばれます。四ツ谷門の痕跡を後にして「新宿歴史博物館」へ。ここには新宿区内で発掘された旧石器時代から江戸時代までの様々な資料や遺構が展示され、中世から江戸、戦中から戦後・平成の新宿の移り変わりなどが紹介されています。次に、東海道四谷怪談にゆかりのある「四谷於岩稲荷田宮神社」と「陽雲寺」にお参りをした後、楽しみにしていたランチのお店の「Bistro W」へ足早に向かいます。メイン料理の他に、サラダ、パンの食べ放題、フリードリンク、はたまたソフトクリームまでも。(食べ過ぎたあ〜)食後、満たされたお腹を抱えて午後の見学へ。「消防博物館」から「四谷大木戸跡」、「玉川上水記念碑」、「三遊亭円朝旧居跡」、「太宗寺」などを巡り、江戸の町屋の内藤新宿の当時の様子を回想しながら、「新宿原標」が設置されているゴール地点の追分へ。今日も楽しい一日を過ごすことができました。ありがとうございました。

参加者のコメント

新宿歴史博物館を出たところで「津の守坂」という表示を見つけました。大通りを歩くと信号機に「津の守坂入口」の表示が…。

「つのかみ」とは何かと調べてみると、「美濃高須藩主松平摂津守」の上屋敷があったので「せつつかみ」が「つのかみ」になったとのこと。

この他東京には魅力的な名前の坂が多いですね。

「ビストロウィング」の通りの向いに、今年初めデパートで求めた「真綿入り草履」の店の本店を発見!!大きな樹に隠れるように建っており、頑張っている姿にエールを送りました。

平成から令和へ移り変わったこの1年、11月の例会も多少の問題がありましたが無事に終了しました。残すは12月例会、インフルエンザも流行しており又このところ気温の変動が激しく、老体には厳しい毎日が続きますが、12月例会も皆さんと楽しく歩き、この1年を乗り越しましょう。 居田 記



太宗寺：江戸六地藏前で